**令和７年度男女共同参画県民企画事業　応募用紙**

令和７年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体・グループ等名 |  | 代表者職・ |  |
| 所在地 | 〒 |
| 事務担当者連絡先 | 担当者：TEL：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX：E-mail：住所　　〒 |
| 設立年月日 |  | 会員・メンバー数 |  |
| 主な活動内容・実績 |  |
| プレゼン審査会の参加形態 | [x]  会場参加　　　　[ ]  ZOOMによるオンライン参加 |
| 今年度事業計画（今回申請する事業を含めて全体の計画を記入してください） | 今年度事業予算　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）＜収入＞　　　　　　　　　＜支出＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 金額 | 区分 | 金額 |
|  |  |  |  |
| 計 |  | 計 |  |

 |
| ＊会員名簿（多数の場合は役員名簿）と規約（会則）を必ず添付してください。＊総会資料や発行している情報誌等があれば添付してください。 |
| 応　募　事　業　の　計　画 |
| 事業名 |  |
| 事業の目的・ねらい |  |
| 事業の内容※講座等の内容、調査研究方法、講師等、対象者、参加人数、日程、実施場所等についてできるだけ具体的に記入してください。 |  |
| （必ず記入してください）事業完了予定日：令和　　年　　月　　日 |
| アピールポイント※この事業を実施するにあたり、男女共同参画の推進のために、特に工夫していること等について記入してください。 |  |
| 収　支　予　算（見込み）※SNSやデザイン等を外部に委託する場合は、企業名・依頼項目・経費内訳をより具体的に記入してください。 | （１）収入　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費　目 | 予算額 | 積算内訳 |
| 助成金（チェリア）自己資金参加料・資料代その他の収入 | 円(A)円円円 | ※千円単位（千円未満は切り捨て） |
| 合　　計 | 円(B) |  |

※その他の収入は、具体的にその内容を記入してください。（２）支出　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 費　目 | 予算額 | 内　訳 |
| 助　成　対　象　経　費 |  |  |  |
| 小　計 | 円 | 左記の3/4の額：　　円(A)※千円未満切捨 |
|  | 費　目 | 予算額 | 内　訳 |
| 助　成　対　象　外　経　費 |  |  |  |
| 小　計 | 円 |  |
| 合　　計 | 円(B) |  |

※(A)と(B)の金額が一致するように記入してください。※支出については、助成対象の有無に関わらず、当該事業に要する全ての経費について記入してください。なお、「助成対象経費」については別表を参照ください。※支出費目は別表にある費目名で記入してください。 |

**（別表）**

１．助成対象経費

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費　目 | 内　容 | 対象外となるもの |
| 諸謝金 | ○講師・アドバイザー等謝金○アーティスト出演料〇保育士謝金 | ●団体構成員のみが参加する学習会のための講師や、団体構成員が講師を務める場合の謝金 ●団体構成員が出演する場合の出演料 |
| 旅費交通費 | ○講師・アドバイザー等交通費、宿泊費○講師・アドバイザーとの打合せ交通費、宿泊費 | ●団体構成員が講師や出演者となる場合の旅費交通費、宿泊費●団体構成員の行事・会合へ参加する旅費交通費、宿泊費 |
| 会議費（飲食費） | ○講師・アドバイザー等食事代、茶代〇講座運営のための必要最小限の茶菓代 | ●参加者の食事代●食材等参加者に帰属する材料費 |
| 通信運搬費 | ○切手代、ハガキ代、運搬料等 | ●団体構成員への案内送付●当該事業以外の電話・FAX・インターネット等の使用料 |
| 印刷製本費 | ○チラシ・報告書等作成費○レジュメ・アンケート用紙及び打合せ資料等コピー代 | ●団体活動で使用するもの、団体構成員への案内●機関紙等の印刷、製本費 |
| 使用賃借料 | ○会場費（冷暖房費を含む）○マイク・機材借上料等 | ●団体活動に関する家賃等●当該事業以外の施設使用料、施設入場料 |
| 消耗品費 | ○封筒代、用紙代○写真代、看板代、会場花代、図書購入費等 | ●団体構成員及び関係者への需用費支払●備品購入費●営利を目的としたSNS等の開設費 |
| 雑費 | ○振込手数料、保育保険料、テープ起こし代等 |
| その他 | その他特に必要と認められるもの |

２．助成対象外となる経費の考え方

（１）事業の概ねの効果が、特定の個人または団体に帰属するもの

（２）公益性を欠くもの

（３）団体の維持管理もしくは物品の購入を主たる活動目的とするもの

（４）団体の経常的な活動に関するものや、運営そのものに対する活動、営利を目的としたSNS等の開設

※事業の運営経費に充当する目的での参加費は徴収してもかまいません。（収益目的は除く）

（５）領収書がもらえない使途が不明な経費

（６）団体の管理運営費（賃借料、光熱水費、電話料金等）

（７）団体構成員のみで行う会議や打合せ、研修、練習、交流会等に係る経費